

福祉（介護）への理解を広げる

学社融合推進事業

追分高校は家庭科・福祉基礎学習の充実の一環で民間施設と連携した授業を行っております。

日本の高齢化社会の実態を学習し、机上だけでは得られない体験学習の実施には追分陽光苑関係者の「福祉に関心のある人材を育てたい」などの理解ある対応によって実現しており、6月22日に実施された追分陽光苑での介護する側・される側の立場になった学習の様子を紹介します。



食事の介護



入浴介護

食べ物を与える角度で飲み込みやすいものでも苦しくなることや、飲み込むことすらできなくなる危険にも気をつけるなどの注意点を説明されました。

次に入浴の介護体験は、寝た

きりの方をお風呂に入れることで、体験した2人が感じた「ベッドから特殊な入浴用のベッドに移動させるだけでも大変なこと」、介護を受ける側が感じる「何をされるかわからないといった恐怖感」を率直な体験談として述べ、それについて「介護は技術だけを上げて介護される側が嫌がるようなことであればためなので、少しでも不安を取り除く声かけや相手の症状に応じた対応が重要で、「心で接することを大切にすること。結局体で覚えるしかないのかな」と日ごろの経験をもとにした説明がされていました。

追分高校では1年間を通じて「高齢者福祉」や「地域と生活の福祉について」の授業を実施しており、これらの取組みは将来地元で活躍する人材育成「キャリア教育」への発展の可能性として地域としても期待

がもてます。

これらの学習は現在、追分陽光苑のほか、「ほつぽ苑」や「はーと苑」でも実施されています。

安平町の現状

町内で介護のサービスを受けることができる事業所は表のとおりですが、それぞれ事業内容に違いがあることがわかれると思います。

6月1日「安平の郷（あびらのさと）」（JR安平駅横）が新規に開設され、利用者の選択肢の拡大が期待されています。

当施設が5月末に開いた施設見学会には、多くの地域住民や関係者が訪れて関心の高さを感じました。



安平町内の介護保険事業者

事業者名	事業内容
追分菊池病院	介護療養型医療施設・訪問リハビリ
追分陽光苑	介護老人福祉施設・通所介護・短期入所生活介護
在宅サッポロ安平事業所	ケアプラン作成・訪問介護・在宅介護支援センター・介護タクシー
グループホームふるさとおいわけ	認知症対応型共同生活介護
追分デンタルクリニック	居宅療養管理指導
サックル	ケアプラン作成・通所介護・特定施設入居者生活介護
グループホームさかえ	認知症対応型共同生活介護
安平町社会福祉協議会ホームヘルパーセンター	訪問介護
早来医院	ケアプラン作成・通所リハビリ
ひまわり（福寿）	ケアプラン作成・訪問介護・介護タクシー
安平の郷	通所介護・認知症対応型共同生活介護

介護のサービスを受けることなく生涯自宅で生活していることが理想ですが、自宅で、地域で、サービスを受けながら暮らすための条件を確保することにより町に住み続けることの実現も可能です。

更に加速する高齢化社会に

向け、介護予防対策、利用施設の確保など総合的な取り組みを町は目指します。

笑って、歌って

6月25日、26日とサックル・グループホームさかえの合同夏祭りが開催され、利用者や地域自治会の方も参加して楽しく実施されました。

クイズ大会や余興、町内で活動しているソプラノ歌手根深さん（追分若草）の歌声や早来中学校吹奏楽部の演奏など、身近に触れることができたこのことは、いつも以上に充実したひとときでした。

